

【担当教員】

長澤 正樹

【教員室または連絡先】

非常勤講師 mnagasawa@ed.niigata-u.ac.jp

【授業目的および達成目標】

特別支援教育の理念と制度、特別な教育の場を理解し、特別支援教育の実践に必要な知識を習得すること。さらには、将来のインクルーシブ教育システムの構築に必要な教員の資質と校内体制について理解すること。なお、特別支援教育の関連領域として、虐待や非行などの教育問題を含める。

【授業キーワード】

特別支援教育、インクルーシブ教育システム、特別な支援を要する幼児児童生徒、教育問題

【授業内容および授業方法】

特別支援教育とインクルーシブ教育システムの制度や内容を比較し、これからの教育の在り方を説明する。次に、発達障害や虐待など、多様な特性について説明する。さらに、通常の学級におけるユニバーサルな対応と段階的な対応、合理的配慮を説明し、個別計画作成のための知識とスキルを学べるようにする。そして、通級指導教室から特別支援学校までの特別な場での教育を解説する。

授業構成は、はじめに到達目標を示し、解説、最後に自己評価させる。そして、発展課題を提示し、次回までの提出課題とする。

【授業項目】

- 第1回：特別支援教育とインクルーシブ教育システムの制度と内容
- 第2回：発達障害等多様な実態（貧困、外国籍など）とその特性・特性への対応
- 第3回：身体障害と知的障害の特性と特別支援学校の教育
- 第4回：通常の学級における特別支援教育の在り方
- 第5回：学習のユニバーサルデザインと合理的配慮
- 第6回：特別な対応、段階的な対応、通級指導教室・特別支援学級
- 第7回：個別の教育支援計画・個別の指導計画・校内システム・地域連携
- 第8回：不登校など特別支援と関連する教育問題への対応

【授業時間外学習（予習・復習等）】

とくにありません。

【教科書】

授業で使用するパワーポイントの資料は事前に配付する。

【参考書】

改訂版「はじめての特別支援教育」柘植雅義、渡部匡隆、二宮信一、納富恵子編、有斐閣

【成績の評価方法と評価項目】

授業での学習姿勢30%、課題提出率30%。課題の内容40%

【留意事項】

とくにありません。

【参照ホームページ名】

長澤研究室

【参照ホームページアドレス】

<http://www.ed.niigata-u.ac.jp/~nagasawa/>